

# トポロジーと 4次元多様体

トポロジーとは図形の連続な変形で変わらない性質を調べる幾何学のことで、図形のざっくりとした特徴を捉えます。例えばマグカップとドーナツは同じ図形に見えてしましますが、ドーナツと浮き輪は違う図形に見えます。トポロジーの観点で最も興味深い次元は4次元で、他のどの次元にもない様々な興味深い性質をもちます。一方、トポロジーを使うと、直接は目で見えない4次元の図形(4次元多様体)を結び目によって図示し、手で触るように研究することができます。今回の講座ではトポロジーの基本的な考え方から始め、4次元多様体の図示法などを紹介する予定です。

日時 **2023年11月4日** (土)  
15:20~16:50

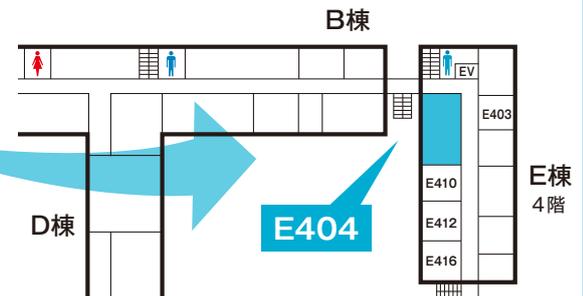
講師 **安井 弘一** 先生(大阪大学)

場所 **大阪大学豊中キャンパス  
理学研究科E棟 E404大セミナー室**  
(満席の場合、サテライト会場E301にご案内します。)

対象 **高校生・一般**

問い合わせ先 **理学研究科 数学専攻事務室**  
E-mail [kouhou@math.sci.osaka-u.ac.jp](mailto:kouhou@math.sci.osaka-u.ac.jp)

参加費は不要です。参加希望の方は右記のページにて登録をお願いします。



会場へは大阪モノレールの「柴原阪大前駅」、または阪急宝塚線の「石橋阪大前駅」が最寄り駅です。柴原阪大前駅から徒歩5分、石橋阪大前駅からは徒歩25分で着きます。